

令和6年12月20日 佐藤

～「未来のすみだ」をより良くするための政策を区長などに向けて提案しました～ **区内約4,000人の代表として20名の 中学生議員が「中学生区議会」に参加**

区では、未来の墨田区を担う区内の中学生が、区議会を模擬体験し、「主権者」としての意識や郷土への愛着や関心を深めることを目的に、平成6年度から「墨田区中学生区議会」を開催しています。この取り組みでの生徒からの提案をきっかけに、実現した事業もあるなど、若者の区政への参加を促進する事業の一つです。

12月19日（木）に、墨田区議会（墨田区吾妻橋1-23-20）にて、31回目の開催となる「令和6年度 墨田区中学生区議会」を開会しました。今年6月に区立中学校10校の代表として各校2名、総勢20名の「中学生議員」が選出され、各議員は、事前に動画を活用した研修を受講し、区の取り組みや方針、議会制度について理解を深め、友人や家族などに「区に実現してほしいこと」などを聞き取り、政策提案に活かしました。

今年の中学生区議会は、「にぎわいと活力にあふれるまち すみだ」「みんながいいきと暮らせるまち すみだ」「安全安心なまち すみだ」の3つのテーマのもと、本会議と委員会で中学生議員が質問を行いました。本会議では、20名の中から3名が「学校の授業で工芸品製作体験や町工場の見学を通してすみだのものづくりに触れる機会をつくる」「子どもの孤立対策として小学生に勉強を教えたり、一緒に遊ぶ活動を行う」「防災意識向上のために区内の避難所スタンプラリーを実施する」といった内容について区長に対して代表質問を行い、それぞれが考えた質問や提案について、区長も真剣な表情でメモを取りながら答弁を行いました。

委員会では、上記の3つのテーマについて区の幹部職員に対して質問を行い、出席した20名の中学生議員全員から、墨田区の未来を考えた提案がありました。

今回、議長を務めた文花中学校の浪川議員は、今回の中学生区議会に参加して「とにかく緊張した。今回、議長を含め、中学生議員を経験出来てよかった。」と振り返りました。

区では、今後も継続して地域の子どもの意見を取り入れる区政運営を推進していきます。

《概要》令和6年度 墨田区中学生区議会について

日時：令和6年12月19日（木）14時00分～16時30分

会場：墨田区議会 本会議場 ほか（墨田区吾妻橋1-23-20）

出席者：中学生議員20名（各校2名×10校） 区長、副区長、教育長、区議会議長 など

《写真》（いずれも12/19撮影）

代表質問1



代表質問2



代表質問3



区長答弁



委員会質問



集合写真



《詳細》代表質問について

【テーマ】にぎわいと活力にあふれるまち すみだ

町工場などへの社会科見学の実施と、情報発信についての提案

質問者：両国中学校2年 野 英梓愛（の えいしあ）

内容：授業で工芸品体験や町工場・中小企業への社会科見学を実施することで墨田区のものづくりに触れる機会を作る。また、体験を通して知った魅力をもとにポスターやSNS動画を作成し、発信する。

【テーマ】みんながいきいきと暮らせるまち すみだ

子どもの孤立対策についての提案

質問者：墨田中学校2年 森川 花呼（もりかわ かこ）

内容：子どもの孤立対策として、中学生が小学生に勉強を教えたり、一緒に遊んだりするボランティア活動を実施する。

【テーマ】安全安心なまち すみだ

区民の防災意識向上についての提案

質問者：吾嬬第二中学校2年 久島 逢秀（ひさじま あんじゅ）

内容：区民の防災意識を向上させるため、区内の避難所スタンプラリーを実施し、中学生スタッフとして協力する。

《お問合せ》 広報広聴担当（広聴・区政情報担当） 03-5608-6930

お問合せは午後5時までをお願いします。（広報広聴担当（報道担当） 03-5608-6220）